

# Hummingbird



## 豆まき会

昨年の豆まき会に、こわ〜い赤鬼が来たことを覚えていた子ども達！  
言葉の使い方ひとつでお友達に悲しい思いをさせてしまうことを反省し、鬼と約束したのですが  
その約束はまもれているのでしょうか！？  
鬼を退治するために必要なアイテム、鬼の面と升づくり、そして柵探しが始まりました。



幼稚園の近くのお家に柵があるのを見た  
ことがあるという A くん、みんなで探しに  
行きました。しかしフェンスが  
出来ていて、見えなくなっていました。



柵を探し、幼稚園に戻りお家にある先生がいなか  
聞くことにしましたが、なかなか見つかりません…







「あつこせんせいのおうちにひいらぎは  
ありますか？」  
「う～ん、あるんだけど、それをあげると  
敦子先生が鬼に捕まってしまうかもしれない  
だよ。捕まっても良ければあげるよ。」  
すると B くんが、敦子先生が捕まったらダメだ  
と言い、柁をもらうのを諦めました。

お友達にも聞いてみましたが  
「ないよ」と言われてしまい…  
もう一度職員室へ



久美子先生に聞いてみると「先生のお家にいっぱいあるよ。」と教えてくれ「何本欲しいの？」と聞かれました。  
「8ぽんほしいです(うさぎ・たんぽぽ・ぱんだ・こあら・職員室・ひみつきち・ホール・トイレ)」とお願いしてきました。  
柁にイワシの頭をつけ、臭い臭いとちくちくの葉っぱで鬼を遠ざける作戦を立てました。

次はイワシです。海に釣りに行くために釣り竿を作る事になりました。  
公園で見つけた木の枝や突っ張り棒、割り箸、新聞紙を丸め竿を作りました。







ある日侑也先生と恵子先生が大きな声で廊下を走って来ました。びっくりした子ども達は何があったのか廊下に聞きに行くと預かりの準備をしていたら鬼の手紙が落ちていたそうです。



**緊急会議が開かれました！**  
手紙には「いじわる はなしをきかないこ  
むかえにいく まってろ」とかいてありました。  
うさぎ組にそういう子はいるのか！？  
自分の行動を振り返り、直したい所を手紙を書く事  
にし、みんなの思いを宝箱に入れ鬼が来たら伝える  
(渡す)事にしました。





釣り竿が完成したこともたちは  
理事長先生の所へ行きました。

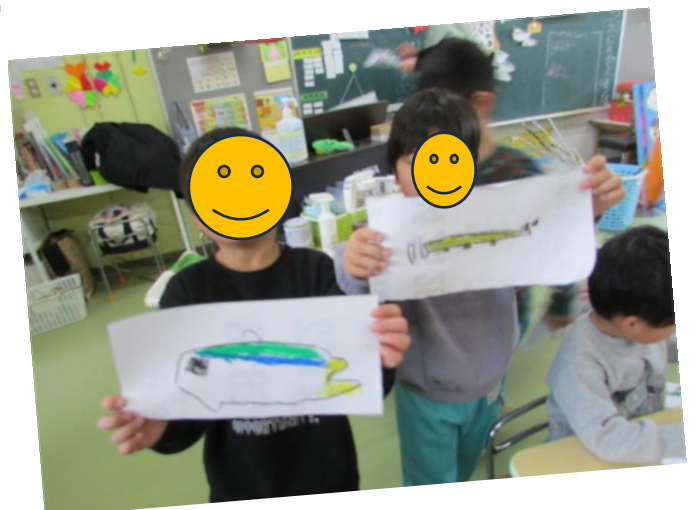
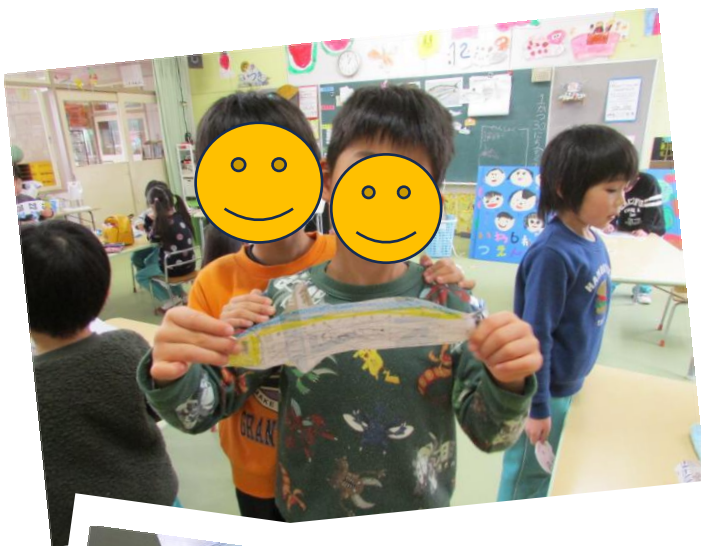
樹先生の  
バスで行くの？  
樹先生に良いか  
聞いてみて？

うみにイワシを  
つりにいってもいいですか？



保育室に戻り、近くに海があるか地図を見て相談しましたが、イワシが釣れそうな海は石巻で、バスで行くには2時間近くかかることが分かり、イワシは買ってきてもらうことになりました。

しかし、折角作った釣り竿を使ってみたいという子ども達の気持ちを大事にし、“つりまりやさん”をすることにしました。たんぼぼさんとぱんださんがイワシを覚えていられるように、イワシの写真を見ながらイワシを作りお客さんになってもらう計画です。



豆まき会で撒く“大豆”の準備を行いました。子ども達が作った大豆と購入した大豆を合わせると2、6kgありました。園児と保育者を合わせ90人。一人28gずつの計算になりました。計量器を使い90袋に分ける事ができました。何回か分けているうちに袋に入れた量を見て予想が持てる子や28gは大豆が「56個くらいかな？」と数えている子もいました。



みさき先生グループはうさぎ組の分31個  
樹先生グループはぱんだ組の29個  
理恵先生グループはたんぼ組の30個

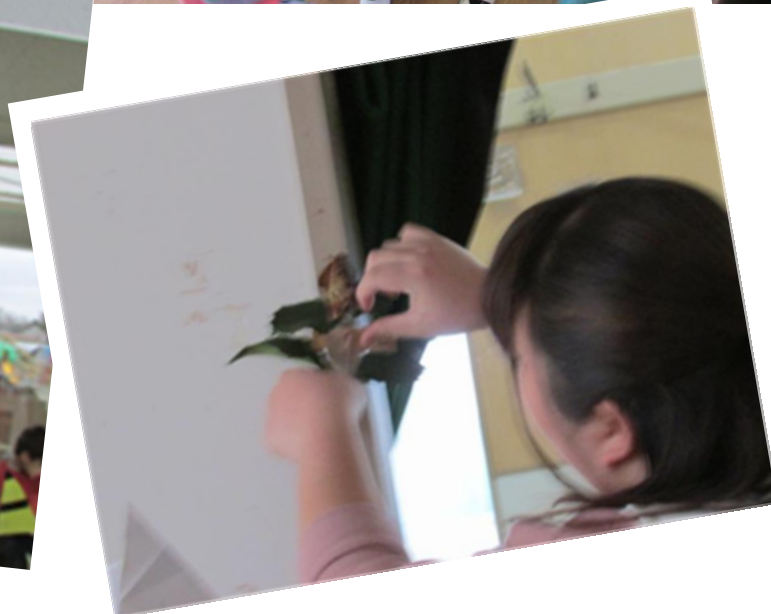
豆を分け終え、数を数える事にしましたが、数えたい人ばかりでなかなか上手く数える事が出来ません…Aくんが「かずをかぞえるひと、ふくろをはこにいれるひとにわかれよう」と言いましたが、それでもうまくできず、理恵先生が1つ箱に入れたら横にずれる方法を提案し

ローテーションを組んで、30個数える事ができました。

豆まき会の前に“だいずやさん”を開き、たんぼさんとぱんださんの“心の鬼”直したい所を書いた手紙と交換し、手紙は宝箱に入れる事にしました。



豆まき会当日です。子ども達は「きょうおにくるかな?」「ぴかっと(山)ひかったよ」などドキドキする様子が見られました。Bくんは鬼が来るのを確認できるようにと双眼鏡を作り覗いていました。みんなが揃った頃職員室の廊下から何か匂いがしてきました。敦子先生がイワシを焼いていたのです。自分に匂いがつくようにと煙を体にかけていました。久美子先生が持ってきてくれた柘にイワシの頭を付け各お部屋(うさぎ・たんぼぼ・ぱんだ・こあら・ホール・職員室・秘密基地・トイレ)に飾りました。次に大豆を炒る香ばしい匂いが漂い「はやくたべたいなあ」「1こあじみしていい?」と言いながら見ていました。





子ども達も鬼に変身しました！

たんぽぽ組の頃から廃材遊びが好きだったせいか、廃材を見付けるとそれぞれイメージを膨らませ鬼の面と升を作りました。

お面を付けて嬉しそうな姿ですが、このあとすぐ…





豆まき会が始まりました。まずは節分の由来を聞き、節分に関する〇×ゲームを行いました。



Q1、豆を撒く時は「鬼は外福は内」と言う→〇

Q2、鬼は柊とサンマが苦手である→×(柊とイワシが苦手)

Q3、豆をいっぱい食べると筋肉が付く→×(筋肉をつけるには好き嫌いせず何でも食べて寝る)

Q4、恵方巻を食べる時は神様がいる方を見て食べると願いが叶う→〇

〇×ゲームが終わるとホールの入り口のドアがガタガタ音を立て誰かが入ってきました。  
一瞬にして凍り付く子ども達！



入ってきたのは敦子先生と園長先生！もうびっくりさせないで！！



「なーんだ！ ことしのおにはせいなせんせい  
とさみんせんせいか♡」  
赤鬼が「あれれ・・・みさきせんせいがいな  
いねどこにいっちゃったんだろう？」  
すると、緑鬼が「ほんとだね、でもきにしな  
いで、みんなでおにのパンツをおどちゃお  
う！」♪おにーのパンツはいいパンツつよ  
いぞーつよいぞー」





大変です…鬼がみさき先生を連れてやって来ました。  
うさぎ組の子ども達の様子を見ていた鬼が、子どもの代わりに連れて行ってしまったのです。  
みさき先生を助ける為？怖かったから？自分達が持っている豆を投げました。  
投げる事に夢中で、みさき先生の縄を解く子がいません…  
なんと…解いてくれたのはたんぼぼ組のお友達でした。



勇敢に豆まきをする子や  
怖くてホールの隅に隠れる  
姿がありました。



こわいよ～  
せんせいいたすけて



ほくたちみんなの  
なおしたいところが  
かいてあります





敦子先生が鬼に何故大沢幼稚園に来たのかを聞いてくれました。  
手紙に書いた通り、大沢幼稚園には友だちに意地悪をする子や話を聞かない子が  
いるから、鬼の国で修行して悪い心を直したら良いのではないかと  
探しに来たとのことでした。



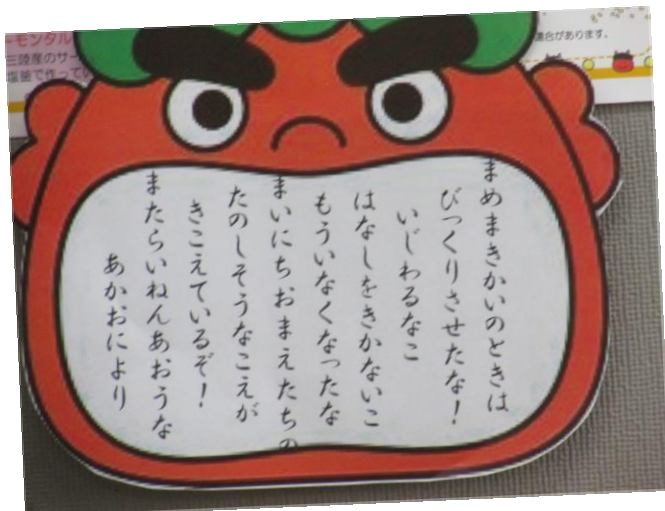
しかし勇気ある A 君が宝箱を渡しみんなの気持ちを伝えることが出来ました。

鬼は子ども達の思いを受け取り、鬼の国に帰って行きました。

そこに福の神が幸せを運びにやって来ました。勇気あるお友達が二人、鬼と約束したことを伝え  
保育室に戻り炒った大豆を歳の数たべました。



もうわるいことは  
しません



鬼の手紙を見つけた D ち  
ゃんは、読む前に机の下  
に隠れてしまいました。

